

ふれあいネットワーク

平成22年

社協だより

21号

1月1日発行

発行／社会福祉法人

唐津市社会福祉協議会

〒847-0861 佐賀県唐津市二タ子3丁目155-4 唐津市高齢者ふれあい会館りふれ内 TEL 70-2333 FAX 70-2338

ホームページ <http://www.karatsu-shakyo.or.jp/>

E-mail rifure@trad.ocn.ne.jp

- 浜玉支所 ☎56-6617
- 肥前支所 ☎54-2838

- 厳木支所 ☎51-5051
- 鎮西支所 ☎82-4985

- 相知支所 ☎62-2602
- 呼子支所 ☎82-5937

- 北波多支所 ☎64-3090
- 七山支所 ☎58-2141



竹木場児童館

❀ もくじ ❀

新年のあいさつ	P2	ふれあいだより	P8
唐津市社協職員紹介	P3～P5	ボランティアだより	P9
赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金	P6	児童福祉だより	P10
認知症理解の絵本教室・ 5円玉募金ありがとう	P7	ご寄付御礼	P11
		りふれからのお知らせ	P12
		生活福祉資金貸付制度	

新年のあいさつ

唐津市社会福祉協議会



会長 大串重幸

新年あけましておめでとうございま
す。皆様には、希望に満ちた輝かしい新
年を迎えたこととお慶び申し上げま
す。

平成十七、十八年の二度にわたる合併
を果たし、新たな唐津市社会福祉協議
会としての船出から5年が経過いたしま
した。

その間、本会は、急速に進む少子・

高齢化社会の中でライフスタイルの多様
化などにより生じる生活課題や福祉ニ
ーズに対応するため、誰もが安心して暮ら
せる「福祉のまちづくり」を目指した活
動に取り組んでまいりました。また近年
では、唐津市においてもNPO法人やボ
ランティア団体などの民間組織による各
種社会福祉事業や地域福祉事業が多く
見受けられるようになりました。

しかしながら、昨今の低経済成長基
調の中、保護世帯の増加や、雇用不安

高齢化社会の中でライフスタイルの多様
化などにより生じる生活課題や福祉ニ
ーズに対応するため、誰もが安心して暮ら
せる「福祉のまちづくり」を目指した活
動に取り組んでまいりました。また近年
では、唐津市においてもNPO法人やボ
ランティア団体などの民間組織による各
種社会福祉事業や地域福祉事業が多く
見受けられるようになりました。

こうした状況から、今以上にその地域
に暮らす全ての人々がより元気に、より
快適に暮らしていくための地域づくりが
求められています。

その実現のため、本会は地域の皆様方
と知恵を出し合い、共に参加・活動す
る協働の事業に取り組んでまいります。
今後とも、明るい地域づくりのため、
さらなるご支援、ご協力を賜りますとと
もに、新しい年が良い年になりますよう
祈念し、新年のあいさつとさせていただ
きます。

「いきいきサロン」について

鏡校区社会福祉協議会

会長 熊本正己

いきいきサロン」開催を目標にしています。

そのため年一回福祉員を中心に「いきい
きサロン」の先進地の視察研修を行ってい
ます。よい勉強にもなりますし、刺激に
なります。高齢者の方が大勢集まって

ゲームをしたり、歌ったり、お茶をいた
だきながら雑談に興じ樂しいひとときを
過ごすことは生きる活力の源にもなりま
す。また、鏡校区のように新しい住宅地
が増加している地区では知り合いの輪を

新年度あけましておめでとうございま
す。

各校区社協におかれましては創意工
夫をこらし、福祉の向上や児童生徒の健
全育成に意欲的に努力されていると存じ
ます。鏡社協でも色々と取り組んでおり
ますが、ここで「いきいきサロン」につい
て述べたいと思います。

鏡社協では、各町内、年二回の「いき
いきサロン」を開催しています。

いきいきサロン」開催を目標にしています。
そのため年一回福祉員を中心に「いきい
きサロン」の先進地の視察研修を行ってい
ます。よい勉強にもなりますし、刺激に
なります。高齢者の方が大勢集まって

ゲームをしたり、歌ったり、お茶をいた
だきながら雑談に興じ樂しいひとときを
過ごすことは生きる活力の源にもなりま
す。また、鏡校区のように新しい住宅地
が増加している地区では知り合いの輪を

本所



地域の皆さんのために がんばります 今年もどうぞよろしくお願ひします

肥前支所



浜玉支所



鎮西支所



厳木支所



呼子支所



相知支所



七山支所



北波多支所



保育園職員紹介



和多田



町田



青葉



あけぼの



佐志



清和



大島



外町



高島



半田児童館



浦児童館



山田児童館



竹木場児童館



星賀児童館



高串児童館



見借児童館



大良児童館



施設職員紹介

ひぜん荘



在宅介護支援センター



肥前町
福祉センター



双光園



居宅介護支援事業所



大平山
斎苑

赤い羽根共同募金

皆様のご協力により今年もたくさんの募金が集まりました。
この募金は来年度の地域での福祉活動に使わせていただきます。



共同募金配分金事業の紹介



子育てサロン(巖木支所)



サンタと遊ぼう!クリスマスパーティー(肥前支所)

歳末たすけあい募金

温かいご寄付
ありがとうございます



唐津地区遊技業組合
代表者 持永久美子様



地酒太閤会
代表 松尾武彦様

皆様からいただいたご寄付は、児童施設や地域での歳末行事に使わせていただきます。



ふれあい餅つき大会(呼子支所)
子どもたちが一生懸命についたお餅は
ひとり暮らしの高齢の方へ贈ります。



歳末たすけあいチャリティーショー(浜玉支所)
カラオケや舞踊・バザーなど盛りだくさんの
催して賑わいました。

認知症理解のための絵本教室を開催

相知地区社会福祉協議会では平成 21 年度新規事業として認知症見守り事業を推進しています。その一環として、12月 11 日（金）に相知交流文化センターで相知小学校 4 年生（45名）を対象に認知症理解のための絵本教室を開催しました。

これは「認知症」という病気を子どもたちに正しく理解してもらい、それを家族や地域に伝えることにより、誰もが安心して暮らせるまちづくりの推進を目的に実施したもので、県内では初めての試みです。

事業実施に当たっては、地区社協役員・読み聞かせグループの皆さんのが先進地の大牟田市・山鹿市を視察研修し内容を検討、学校との打合せも重ねながら準備を進めて開催に至りました。

11月末に事前アンケートを実施、1週間前に認知症理解のための学習や認知症の絵本の読本などを経て、当日は認知症についての先生のお話や絵本を紙芝居にしたもので再度学習し、グループワークにより認知症について学びました。子どもたちは、「病気だとわかった」「認知症になっても良いところはいっぱいある」「やさしくしてあげたい」など、認知症について理解を深めることができました。

今後は、相知町内の各小学校や中学校で絵本教室を開催するとともに、地域全体で「声かけ運動」等を実施して、人にやさしいまち・相知を目指します。



5円玉募金ありがとうございます。

相知町天神の大河内スマ子さん（87才）が、長年貯めておられた 5 円玉 240 枚と自分のお小遣いを含めて 6,200 円を赤い羽根共同募金に寄付されました。この 5 円玉は、大河内さんの自宅クリーニング店前で、施設への送迎バスを毎週土曜日待つおられたご近所の高齢者の方が寒い日も暑い日も、待ち時間の間、店内で休ませてもらったそのお礼に「ご縁（5 円）がありますように」と 10 年以上前より毎週送迎の度に、大河内さんに 5 円玉を手渡されたものです。

5 円玉は自宅のお仏壇に長年お供えしてこられましたが、「このまま眠らせては 5 円玉が可哀想…」と社協相知支所にお手紙を添えて、持参されました。心のこもった淨財をありがとうございます。募金は大切に使わせて頂きます。



1泊2日リフレッシュ旅行

家族介護者交流事業

寝たきりの高齢者や認知症高齢者を自宅で介護されている方々のために、悩みや体験などの情報交換をしながら日頃の疲れを癒していただくために、博多座観劇と一泊旅行を実施しました。

参加者の感想

- ・同じ悩み、同じ趣味などを話す方ができ、久しぶりにストレスのない日を過ごしました。感謝します。
- ・1日中、心はバラードでした。これからも介護頑張ります。
- ・この事業に参加できたことは、最高のプレゼントです。



杖立温泉

積み木の世界を学びました

12月4日(金)と12月17日(木)に放課後児童クラブ指導員の研修会を行いました。

NPO法人ビッグ・リーフの久保基行先生による「樂つみ木講習」及び青空教育プランニングの高木淳剛先生による「ネイチャーゲーム講習」を実体験しました。

今回の研修で学んだ「樂つみ木」や「ネイチャーゲーム」など、色々な活動を放課後児童クラブに取り入れ、子ども達が楽しく過ごせる児童クラブを目指したいと思っています。



放課後児童クラブ指導員研修会



りふれ研修室

お菓子をありがとう

新富商事グループのお店を利用しているお客様のご好意により、定期的にお菓子が唐津市社会福祉協議会(りふれ会館)に届きます。このお菓子は市内35カ所の児童クラブの子ども達がおやつの時間においしくいただいているです。



成和児童クラブ

ふ
れ
あ
い
だ
よ
り

ボ

ラ

シ

テ

イ

ア

だ

よ

り

『キャップチン運動』 収集ボランティア

北波多小学校

北波多小学校では7月からペットボトルキャップの収集ボランティアを始めました。

“世界の子どもにワクチンを”のキャンペーンに賛同し『キャップチン運動』として全校生徒から地域の人達に広がり、今回113kgのキャップが集まりました。ワクチンにすると22名分に値するそうです。つまり、22名の命を助けることになります。

全校生徒を代表し、4年生がジャスコ唐津店へ届けました。そこから回収業者に買い取られ、その収益がNPO法人「JCV」に寄付されます。

みんなの優しい心がもっと広がって笑顔が増えるといいですね。



ジャスコ唐津店

よい聴き手になるために

ボランティア講習会



心に寄り添い、心をこめて聴くために、心理カウンセラー葉月優理菜先生をお迎えし、10月31日に傾聴講演会、11月7日～12月5日の5回、傾聴講習会を開催しました。

講演会では具体例で分かり易く、質問コーナーでは時間が足りないくらいでした。また5回の講習会では「あっという間の5回でした。」「人のためにと受講しましたが、自分自身を見つめ直すいいきっかけになりました。」と受講者の感想を頂きました。

今後は、傾聴ボランティアとして市内で活動を始めたいたいと思います。



りふれボランティア室

空飛ぶ車いす

(2006年からスリランカやインドネシアに39台が届きました。)

リレーボランティア

唐津工業高校生が使えなくなった「車いす」をボランティアで整備、再生して車いすが不足して困っているアジアの子供や高齢者に届ける活動を行っております。今回は唐津南高校の生活教養科の生徒も協力して、レッグレストを縫製し、リippaな車いすができあがりました。



唐津南高等学校



児童福祉だより



清和保育園



めずら荘訪問

毎年訪れているめずら荘に、今年も12月3日(木)訪問しました。

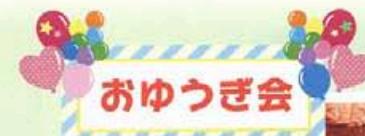
踊りを発表したり、入所者の方の肩たたきをしました。

優しい言葉も掛けてもらい、楽しい触れ合いのひとときを過ごしました。



大良児童館

お遊戯会



11月29日(日)大良公民館にて児童館のお遊戯会を開催し、歌やお遊戯、そして劇などを地域の方々や保護者の皆さんに発表しました。

特に、劇の「町のねずみと田舎のねずみ」では、楽しい歌や長いセリフにたくさんの拍手をいただきました。



浦児童館



楽しかったもちつき会

元気な子ども達のかけ声に合わせて、ペッタンペッタンと杵の音が聞こえます。

今年も12月13日(日)に、地域の方や保護者の皆さんと一緒に「もちつき」を楽しみました。

みんなでついた“おもち”はふわふわして、とても美味しかったです。



ご寄付御礼

香典返し寄付

みなさまからの善意のご寄付に厚くお礼申し上げます
(平成21年10月1日~11月30日受付分) 敬称略

ご逝去された方々のご冥福を謹んでお祈りいたしますとともに、
ご遺族様のご厚情に対しまして心より感謝申しあげます。

住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名	住所	寄付者名	故人名
本 所								
鏡	前田 ヤエ	留 藏	浪 澄	篠原 一海	通 子	新 田	大山 貞治	トミ子
千々賀	榎本 京子	健 一	岩 屋	池田 久幸	フタエ	高 串	坂本 信行	ミツエ
和多田海土町	梶山美智子	龍 雄	岩 屋	林 雅代	池田 貞子	高 串	藤原ちわ子	マサコ
和多田先石	鷹取 寿子	周 志	長 部 田	小山 伸幸	雪 枝	切 木	柴田 和男	ミツ子
和多田本村	吉田 准一	峰 一	町 切	山下 君江	安 時	湯 野 浦	山下 繁實	マサノ
紺屋町	吉富 節子	順 一	町 切	秀島 耕治	榮 子	杉 野 浦	北村サエ子	伸 幸
南富士見町	今村 幸代	末 三	千 束	井手富美子	一 二	満 越	狩又 光人	キクノ
西浜町	小林スミ子	友 重	中 山	栗田喜和子	敏 孝	瓜ヶ坂	栗添 芳之	ミツヨ
町田一丁目	岡本 澄子	弘 海	久 保	塚本 勝彦	ツ ヨ	福 岡 市	保田 明美	演井 ワセ
神 田	吉野美千代	隆 昌	牟 田 部	濱本 敏子	一 實	鎮 西		
二タ子一丁目	石田 秀希	サトノ	杉 野	梶山 定	佐藤ミスエ	元 組	金尾 節子	菜
二タ子三丁目	上村トシ子	坂田 義則	諫早市	田中耕太郎	節 枝	古 里	西山 英美	忠
藤崎通	小林 真理	憲 市	福 岡 市	大石 明司	ユキエ	古 里	坂井千鶴子	松 義
八幡町	前田 幸一	幸 穂	北波多			岩 野	中川 喜友	エ ミ
八幡町	松尾 升	繁 雄	徳 須 恵	檜崎 敏郎	充	肥 前 町	栗添 隆二	マツヨ
相知町中山	原田シズ子	田口アキヨ	岸 山	桑原 幸広	富 美 子	呼 子		
前原市	山下徳司郎	田鶴子	岸 山	天本 隆幸	シヅエ	先 方 町	太田 光吉	光 治
浜 玉								
浜	榎原 法子	中山トキハ	山 彦	原口 博	サ ダ	殿ノ浦岡	木村 要市	清 子
浜	加茂 節子	哲 夫	上 平 野	畠中 利史	政 夫	小 川 島	吉田スギ子	日高 康二
横田下	立石 澄子	英 純	千 草 野	渡辺 猛	シヅエ	七 山		
横田上	古館 修	見 好	千 草 野	山 口 尚彦	清 彦	樽 門	盛 田 平	達 雄
渕 上	佐々木ハツ子	義 男	肥 前			樽 門	瀬 戸 良一	虎 雄
古 瀬	脇山 寿義	ノブコ	入 野 東	井 上 マシ子	渡辺三二郎	荒 川	前田江美子	功
今 坂	脇山 勝美	久次郎	晴 気	岩 本 順一	福 市	池 原	岩 村 一 弘	ハツエ
鳥 巢	岩宗 久枝	稔 干	納 所 東	井 上 作臣	シヅエ	東 木 浦	山 崎 政 義	一 布
巣 木								
牧 瀬	田久保クニ子	末 松	鶴 牧	井 上 攻二	コ マ	仁 部	中山アサ子	次 男
浪 瀬	吉野 謙二	武 夫	新 木 場	井 本 喜一	一 郎			
			田 野	栗添 隆二	マツヨ			

善意銀行へ預託

福祉の向上に役立たせていただきます。

本 所

匿名 500,000円
唐津信用金庫 唐信会 ... 60,247円

巣木支所

アメニティきゅうらぎ 10,000円

浜玉支所

川上スエ子 10,000円
浜玉町文化協会 ... 10,000円



唐津信用金庫 唐信会様

りふれからのお知らせ

「りふれ」で 消防演習を実施!!



秋季火災予防期間の11月13日、唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」では、唐津市消防署、唐津市消防団、来館者の皆様や自主サークルの皆様のご協力の下、りふれ自衛消防隊が訓練を行いました。



平成22年度 自主サークルの公募について

「りふれ」で開催の各種自主サークルについては、より一層円滑な活動が行われるよう、公募による受付をいたします。公募要領など詳しくは下記へ

ふれあい会館「りふれ」管理事務室 問い合わせ先 ☎ 72-9611

公募期間 平成22年2月1日～2月28日

生活福祉資金貸付制度が改定・新設されました

從来あった離職者支援資金が見直され、総合支援資金となりました。また臨時特例つなぎ資金貸付制度が新設されました。

実施主体 佐賀県社会福祉協議会

貸付資金種類		貸付条件						
		貸付限度額	貸付期間	据置期間	償還期間	貸付利子	連帯保証人	
総合支援資金	低所得世帯の生計中心者が失業等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援(就労支援、家計指導等)と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に貸し付ける資金							
生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費	(二人以上世帯)月20万円以内 (単身世帯)月15万円以内	12月以内	最終貸付日から6月以内			連帯保証人を立てる場合は無利子	
住宅入居費	敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用	40万円以内	—	貸付の日(生活支援費と合わせて貸付している場合には、生活支援費の最終貸付日)から6月以内	20年以内		連帯保証人がいない場合は返済期間経過後年1.5%	
一時生活再建費	生活を再建するために一時的に必要かつ日常生活費で肺うこと 困難である費用	60万円以内	—				ただし、連帯保証人なしでも貸付可	
臨時特例つなぎ資金	住居のない離職者であり、公的給付制度又は公的貸付制度の申請を受けられており、かつ当該給付等開始までの生活に困窮している者に貸し付ける資金	10万円以内	—	公的給付、公的貸付制度支給日	公的給付、公的貸付制度支給日から1年以内	無利子	不要	

相談や申込みは、唐津市社会福祉協議会(本所・各支所)で受け付けますので、気軽にご相談ください。

社協だよりは赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。